

2018年11月22日
南海電気鉄道株式会社

みさき公園にスマトラトラの 「パンフ」が来園！

南海電鉄（社長：遠北 光彦）が経営する「みさき公園」（園長：真貝 征志郎）に2018年11月28日（水）、「よこはま動物園ズーラシア」から国内飼育頭数の少ない種であるスマトラトラの「パンフ」（オス・2歳）が来園します。

パンフのお披露目については、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

また、現在、みさき公園で飼育しているスマトラトラの「ブラン」（オス・5歳）は、2018年12月2日（日）に繁殖のため「恩賜上野動物園」へ移動します。

詳細は別紙のとおりです。



来園するスマトラトラの「パンフ」（よこはま動物園ズーラシア提供、9月撮影）

別紙

1. 来園するスマトラトラのパンプについて

来園日：2018年11月28日(水)

性別：オス

誕生日：2016年9月27日

体重：110kg(2018年5月現在)

両親：【父親】ガンター(2006年5月24日生まれ)

「スミソニアン国立動物園(アメリカ)」から、

2012年3月29日に、よこはま動物園ズーラシアへ入園

【母親】デル(2006年9月14日生まれ)

「バーガーズ動物園(オランダ)」から、

2011年6月17日に、よこはま動物園ズーラシアへ入園

その他：子どもの頃は父親に似て頭部がやや大きく、カボチャ(パンプキン)のように大きな頭であることにちなみ、来園者による愛称投票で命名されました。

2. スマトラトラについて

和名：スマトラトラ

学名：*Panthera tigris sumatrae*

英名：Sumatran tiger

分類：食肉目ネコ科ヒョウ属

生息地：インドネシア スマトラ島

保全状況：IUCN レッドリスト：CR(絶滅危惧 IA 類)

特徴：現存するトラの中では最小の種類で縞模様の黒色の幅が広く、黄土色とのコントラストが美しい。単独で生活をし、泳ぎが得意。

生息域の森林伐採や密猟により、野生での生息数は約300~400頭と言われており、現在絶滅の危機に瀕している。

国内での飼育頭数は8園館16頭となっており、今後は飼育園館や頭数を増やしていく必要のある動物種の一つである。

3. お客様のお問い合わせ先

みさき公園 TEL：072-492-1005

4. みさき公園の概要について

営業時間 9：30~17：00

※11月29日~2019年2月26日は9：30~16：00

※状況により、開園・閉園時間を変更する場合があります。

休園日 【11月】28日

【12月】4~5日、11~12日、18~19日

【1月】1日、8~11日、15~18日、21~31日

入園料 大人(中学生以上) 1,350円

子ども(3歳から小学生) 700円

学生割引・シルバー割引 950円

所在地 大阪府泉南郡岬町淡輪3990

加盟団体 公益社団法人 日本動物園水族館協会など

※中学生以上の学生の人は学生証、シルバー(65歳以上)の人は年齢を証明する公的書類のご提示で割引となります

以上